

# 物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

## 事例番号 143

発生場所	階段	精神・意識障害の有無	リスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
発生場所 (その他)		無	
関連したもの	段差	発生内容の分類	
		転倒	

### 発生内容

上階から下りてきた時に転倒があった。

### 概要

2階から1階へつながる階段の最後の部分が一段だけ広くなっており、階段の色と一階床の色が同じで、そのまま一階の床面のように思われる状況であった。2～3歩進んだ後にまた一段段差があり、それに気が付かず転びやすい環境になっていた。

### 要因

・階段の色と床が同じだった為に、段差に気が付きにくかった。 ・手すりが最後の広い部分にはなかったので、階段が終わりなのだと感じやすかった。

### 対策

・一段広い部分の色を一階の床面と違う色にした。 ・一段広い部分に「段差注意」の注意書きを施した。 上記の対策でも転倒が発生してしまった。 ・手すりを延長して、一段広い部分の端まで追加工事を行った（対策初期に行いたかったが、工事の騒音などが発生し、患者への影響があるとのことで、実施するまでに期間を要してしまった。）

### 参照

【改善前】



【改善後】

